

## 第1回 大野地区まちづくり協議会設立準備会

開催日時	平成30年6月30日（土）午後6時から午後7時45分
開催場所	市役所1階 大会議室
出席者	17名 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大野地区まちづくり協議会設立準備会構成メンバー</li> <li>・ 大野地区選出の市議会議員</li> <li>・ 市民協働推進課職員</li> </ul>

### 審 議 内 容 及 び 要 旨

#### 1 開 会 [市民協働推進課 高橋主査]

#### 2 経緯説明

- (1) 大野地区まちづくり協議会設立準備会の発足について  
 [市民協働推進課 高橋主査]

#### 3 自己紹介

- 構成メンバーから自己紹介いただくとともに、市議会議員皆様から御挨拶をいただきました。

#### 4 役員選出

- 上坪，中坪，新山，向崎，大柏，下ヶ戸から1名代表を選出し，その中から会長を決める。
- 大野小学校PTA会長については，地域代表とは別に副会長として役員に入ってください。

役職名	氏 名	地域等
会 長	中島 伸一	向 崎
副会長	高橋 甚一郎	上 坪
〃	鈴木 笑美子	中 坪
〃	椎名 孝行	新 山
〃	千野 隆博	大 柏
〃	安藤 聖志	下ヶ戸
〃	長谷川 誠一	PTA 会長

#### 5 協議事項

- (1) 大野地区における課題について  
 (2) 大野地区まちづくり協議会の役割・活動について

#### [中島会長]

大野地区の地域福祉活動計画実行委員会では，6地域に分かれ活動してきた。今後，「まちづくり協議会」が全体を統括していくことが理想だと考えている。市が掲げる理想の「まちづくり協議会」のイメージは，様々な団体が加わり，地域

づくりを進めるとしているが、必ずしも同じ形ではなく、大野地区の特色を生かした「まちづくり協議会」としたい。

また、現在、大野公民館の事業の一つとして「大野ふれあいまつり」を開催しているが、これは、大野地区を代表する地域づくりの一つである。この事業は、大野地区全体の事業であるため、「まちづくり協議会」が設立されれば、「まちづくり協議会」が実施するということが良いと考えている。

#### [意見等]

- 地域福祉活動計画実行委員会が、「まちづくり協議会」となった後も、「地域福祉の推進」という施策は継続されるのか。地域福祉活動計画は、終了するのか。

#### [回答：市民協働推進課]

「まちづくり協議会」設立後は、この協議会が、「地域福祉の推進」を担い、地域福祉活動計画を進めることになる。

- 自治会・町内会に加入していない方、各団体等の活動にも参加していない方、地域との関わりを持っていない方に、どのように「まちづくり協議会」へ関わっていただくかを考えていく必要がある（新たな課題）。
- これまで、地域福祉活動計画実行委員会において、福祉の視点で課題に取り組んできた。「まちづくり協議会」では、防犯・防災やまつり、様々な分野に視点を当て、取り組んでいく必要がある。
- 地域福祉活動計画実行委員会を発足する際に、課題の洗い出しは行っている。新たな課題もあるかもしれないが、まず、組織を立ち上げてから、課題や活動を検討する方法が良いのではないか。

#### [回答：市民協働推進課]

市としては、再度、課題を洗い出し、目的を明確にすることで、組織体制が見えてくると考えている。

- 確かに目的を明確にすることで組織が見えてくると考えられる。しかし、現段階では見えない課題も多くあると考えている。
- これまでに、地域福祉活動計画実行委員会の活動の中で様々な取組を展開してきた。役割や活動は、これにプラスアルファするというイメージだと考えている。組織体制や活動のイメージを絵で示し、意見交換してはどうか。
- 「まちづくり協議会」が、最初から地区に関わるすべての案件を網羅してしまうと、荷が重すぎるのではないか。まずは、大きなテーマを3つくらい掲げて活動するというのではどうか。
- テーマとなる柱を決めてから、組織に加わっていただくべき方を検討してはどうか。
- 「まちづくり協議会」における区長の位置付け、関わり方を考える必要がある。連合区長に加わっていただくのが良いのではないか。
- これまでの組織と同じ人だけで協議するのではなく、新たな方に加わっていただく必要がある。特に若い人に加わっていただきたい。
- 若い人は、平日は仕事、休日は家庭や趣味へ時間を費やす傾向にあるため、協議に加わっていただくのは、難しい。「まちづくり協議会」の活動に参画いただければ十分ではないか。
- 「まちづくり協議会」は、地区の要望を取りまとめ市へ伝える組織とし、これまで同様に活動は既存の組織が実施すればよいのではないか。

[回答：市民協働推進課]

既存組織の活動は継続していただき、「まちづくり協議会」は、その活動を支援するとともに、必要に応じて新たな活動を実施していただきたい。「まちづくり協議会」や既存組織が実施できない事業については、地区の要望として取りまとめていただき、市へ提出していただきたいと考えている。

- この準備会は、「まちづくり協議会」が設立されるまで続くと考えているが、いつまでに協議会を設立するのか。ある程度、いつまでに設立するという目標を立て、例えば、準備会の回数を3回というように決めてしまったほうが良いと考える。
- 「まちづくり協議会」の活動は、長期的な活動、中期的な活動、短期的な活動と分けて考えるべきである。

[中島会長]

「大野地区まちづくり協議会」として取り組むべき大項目（柱）を次回の会議に、各自、持ち寄っていただきたい。その上で、次回会議において、下記3点を協議したい。

- ① 取り組むべき大項目（柱）について
- ② 大野地区まちづくり協議会構成メンバーについて
- ③ 大野地区まちづくり協議会の設立期日について

[全員了承]

6 その他

- 今後の会議に大野地区選出の市議会議員の皆さんは、出席いただくのか。  
→オブザーバーとして都合の付く限り出席いただきたい。

[市議会議員の皆さん了承]

- 第2回会議の日時

→平成30年8月17日（金）18時～ 市役所 中会議室

7 閉 会